

平成29年12月27日

各 位

会社名 株式会社ソフトフロントホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 健太郎  
(JASDAQ・コード 2321)  
問合せ先 執行役員IR・法務担当 五十嵐 達哉  
電話 03-6550-9270

## 子会社（株式会社グッドスタイルカンパニー）の株式の一部譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、当社連結子会社である株式会社グッドスタイルカンパニー（以下、「グッドスタイルカンパニー」といいます。）の当社保有株式（38株）の一部（28株）を、グッドスタイルカンパニーの代表取締役である杉山岳氏（以下、「杉山氏」といいます。）の資産管理会社である株式会社美光（代表取締役 杉山岳、住所：静岡県掛川市宮脇248番地の1。以下、「美光社」といいます。）に譲渡すること（以下、「本件株式譲渡」といいます。）に関する株式譲渡契約を、美光社及び同氏との間で締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式譲渡の理由

当社は、平成28年2月12日付「新経営方針について」で発表したとおり、「コミュニケーション・プラットフォームの提供」及び「ネットとリアルとの融合」の2つの展開により事業規模を拡大し、その中で積極的にM&A等を活用して事業展開を加速させることを経営方針としております。

本経営方針に基づき、①平成28年11月11日付『エステティックサロン「Belle lumiere」(ベル ルミエール)を展開する有限会社グッドスタイルカンパニーの株式取得（子会社化）に関するお知らせ』、②平成28年11月29日付『第三者割当により発行される株式の募集（現物出資）に関するお知らせ』及び③平成28年12月15日付『第三者割当により発行される株式の募集に関する払込完了のお知らせ』で発表したとおり、当社は平成28年11月14日及び平成28年12月15日においてグッドスタイルカンパニーの株式38株を取得し、同社を連結子会社として、当社とグッドスタイルカンパニーが保有するノウハウを相互に活用することにより、以下の4点について、一定の成果をあげてまいりました。

#### ① コミュニケーション・プラットフォームの活用と外部販売

当社の技術コンサルティング力・ネットワーク構築力・コミュニケーション・プラットフォームを活かし、グッドスタイルカンパニーの情報ネットワークのインフラ環境を整備し、同社の業務の効率化に着手しております。また、これにより、当社グループのコミュニケーション・プラットフォームの外部販売に係る提案力が高まっております。

#### ② 業務システム整備と外部販売

当社は、当社グループの技術力・ソフトウェア開発力を活かし、エステティックサロン運用に係る契約管理、顧客管理、決済管理の業務システムを新たに開発し、グッドスタイルカンパニーにおいて運用を開始しております。また、これにより、当社グループに多店舗展開を進める事業会社向けソリューション構築のノウハウが蓄積され、ソリューション提案力が高まっております。

#### ③ 店舗数拡大による成長と売上高の増加

グッドスタイルカンパニーは当社の管理部門の体制面での支援を受け、内部統制体制の整備を順次進めております。これらの体制面での支援を背景に、同社は、平成29年10月から順次新規出店を開し、現在までに3店舗の新規出店を果たしております。

#### ④ ASEAN市場でのグッドスタイルカンパニーの事業展開の支援

グッドスタイルカンパニーのベトナム現地法人とSOFTFRONT VIETNAM CO., LTD. との協力体制を構築し、グッドスタイルカンパニーのコスト低減につながる協業を行っております。

他方、当社としては、上記のような事業活動を遂行する中で、グッドスタイルカンパニーは、上場企業の連結子会社としては、体制面及び運営面等において対処すべき課題が引き続き少なくないことを認識し、これらの課題への対処は急務であると認識するに至りました。

このような状況の中、当社は、杉山氏との間で、グッドスタイルカンパニーの今後の成長展開や経営上の課題の対処方法等について協議を行ってまいりましたが、同氏より美光社によるグッドスタイルカンパニーの株式譲受けの意向が表明され、当社として、同社の経営状況や財務状況等を踏まえて慎重に検討した結果、主に以下の理由から、総合的には、本件株式譲渡を実施することが当社グループの企業価値向上につながると判断し、本件株式譲渡を行う旨を決定するに至りました。

(理由)

- ① グッドスタイルカンパニーは今後の更なる成長が期待される中、一方で上場企業の連結子会社としては、体制面及び運営面等で整備すべき課題があり、それらの整備には一定の時間と費用を要すると想定されるため、連結業績の回復が急務である当社として、当社グループのリソースを新たな事業展開に割り当てるべきであると判断したこと。
- ② グッドスタイルカンパニーは短期的な業績変動等に過度に捉われず、中長期的な視点に立って機動的かつ柔軟な意思決定を可能とする体制の下、事業活動を進めることが、現時点では同社の成長にとって最適であり、最終的には同社との取引を継続することで当社にとっての利益にもつながっていくと判断したこと。
- ③ 当社が株式取得時に想定していたシナジー面については前記に記載のとおり既に一定の成果が得られており、また、本件株式譲渡後も一定量の資本提携関係（議決権所有割合：16.66%）を維持することを前提とすれば、本件株式譲渡後も、現在、当社グループが同社との間で進めている様々な業務提携関係を維持することは可能であると判断したこと。

本件株式譲渡により、グッドスタイルカンパニーは当社の連結子会社ではなくなり、持分法適用会社でもなくなる見通しであります。

当社は、本件株式譲渡により得た資金について、「コミュニケーション・プラットフォームの提供」及び「ネットとリアル融合」の2つの展開による事業規模拡大のための施策に再投資することにより、当社グループ全体の企業価値向上に取り組んでまいります。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社グッドスタイルカンパニー			
(2) 所 在 地	静岡県掛川市宮脇248番地の1			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杉山 岳			
(4) 事 業 内 容	エステティックサロン業、化粧品販売その他			
(5) 資 本 金	3百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成16年7月28日			
(7) 大株主及び持株比率	当社（株式会社ソフトフロントホールディングス） 63.33% 杉山 岳 36.66%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は、当該会社の発行済株式の63.33%を保有しております。 当該会社の代表取締役社長である杉山氏は、当社株式261,437株（議決権比率1.17%（平成29年9月30日現在））を保有しております。		
	人 的 関 係	当社の執行役員及び当社子会社株式会社ソフトフロントマーケティングの取締役である杉山氏が当該会社の代表取締役社長を兼任しております。 その他、当社の取締役2名及び執行役員1名が当該会社の取締役を兼任しており、当社の執行役員1名が当該会社の監査役を兼任しております。		
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、持株会社である当社が当該会社からグループ経営における経営指導料等を徴収する関係があります。 当社は当該会社の銀行借入に対して債務保証を行っております。 当社グループは当該会社に対して情報システム・サービスを提供しております。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（注）	決算期	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年3月期
	純 資 産	263百万円	310百万円	70百万円
	総 資 産	1,338百万円	1,239百万円	1,896百万円
	1株当たり純資産	4,391,740円	5,180,789円	1,176,248円
	売 上 高	1,560百万円	1,660百万円	749百万円
	営 業 損 益	103百万円	112百万円	△122百万円
	経 常 損 益	100百万円	107百万円	△125百万円
	当 期 純 損 益	29百万円	47百万円	△240百万円
	1株当たり当期純損益	491,067円	789,049円	△4,004,540円
	1株当たり配当金	—	—	—

(注) 平成28年9月期決算の後、決算期を3月末日に変更しており、平成29年3月期の会計期間は平成28年10月1日から平成29年3月31日までの6ヶ月間となっております。このため、ここでは最近3期の経営成績及び財政状態を記載しております。

### 3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社美光	
(2) 所 在 地	静岡県掛川市宮脇248番地の1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杉山 岳	
(4) 事 業 内 容	資産管理その他	
(5) 資 本 金	3百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成18年9月4日	
(7) 純 資 産	非公開(注)	
(8) 総 資 産	非公開(注)	
(9) 大株主及び持株比率	杉山 岳 100%	
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。 なお、当該会社の代表者である杉山氏は当社株式261,437株(議決権比率1.17%(平成29年9月30日現在))及び当社子会社グッドスタイルカンパニーの株式22株(議決権比率36.66%)を保有しております。
	人的関係	該当事項はありません。 なお、当該会社の代表者である杉山氏は当社の執行役員であり、当社子会社グッドスタイルカンパニーの代表取締役社長及び当社子会社株式会社ソフトフロントマーケティングの取締役であります。
	取引関係	該当事項はありません。 なお、当該会社の代表者である杉山氏は当社子会社グッドスタイルカンパニーの銀行借入に対して債務保証及び担保提供を行っております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。 なお、当該会社の代表者である杉山氏は当社子会社グッドスタイルカンパニーの代表取締役であり、関連当事者に該当します。

(注) 該当事項の情報提供を依頼しましたが、当該会社から情報提供していただけなかったため、記載していません。

### 4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	38株 (議決権の数: 38個) (議決権所有割合: 63.33%)
(2) 譲渡株式数	28株 (議決権の数: 28個)
(3) 譲渡価額	373,333,352円(1株あたり13,333,334円) (注) 1、2
(4) 異動後の所有株式数	10株 (議決権の数: 10個) (議決権所有割合: 16.66%)

(注) 1. 1株あたり譲渡価額は、平成28年11月14日及び平成28年12月15日に当社が株式を取得した際の1株あたり譲受価額と同一の金額であります。

2. 本件株式譲渡は平成29年12月28日(予定)に一括で行われますが、譲渡価額は次のとおり分割により支払いが行われる予定であります。

- ・平成29年12月28日: 120,000,006円
- ・平成30年12月28日～平成33年12月28日まで: 毎年53,333,336円(合計: 213,333,344円)
- ・平成34年12月28日: 40,000,002円

## 5. 日程

(1) 当社取締役会決議日	平成29年12月27日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成29年12月27日
(3) 株式譲渡実行日	平成29年12月28日(予定)

## 6. 今後の見通し

本件株式譲渡に伴い、グッドスタイルカンパニーは当社の連結子会社ではなくなり、持分法適用会社でもなくなる見通しであります。本件株式譲渡が、当期の連結業績に与える影響額については現在精査中であり、明らかになり次第、適宜開示してまいります。

以上